

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	ヒト固定標本を用いた神経変性疾患の組織学的解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	本研究の対象者は、2024 年 12 月までの間に、新潟大学脳研究所病理学にて病理解剖に文書で同意し、病理解剖にご協力いただいた方です。この中で、アルツハイマー型認知症・脳アミロイドアンギオパチーと病理学的に診断された方 20 症例を対象とします。
③概要	本研究はすでに採取された患者さんの脳標本の一部を新潟大学から名古屋大学に提供し、これを染色し、病理組織学的な検討を行う観察研究です。アルツハイマー型認知症におけるβアミロイド沈着のパターンを解析します。研究対象者は死者であり、本研究に対して同意を得ている方になります。 研究対象となる方は本研究に対していつでも拒否する機会があり、拒否しても不利益が生じることはありません。
④申請番号	C2025-0050
⑤研究の目的・意義	本研究では、すでに採取・ライブラリ化された神経変性疾患のヒト病理サンプルを用い、蛍光免疫染色を行います。これにより、マウスモデルで観察されたアミロイド β 沈着のパターンが、ヒトのアルツハイマー病患者にも観察されるかを検討します。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	新潟大学脳研究所より脳標本の一部を名古屋大学大学院医学系研究科に提供し、そこで解析を行います。また、名古屋大学における解析結果を新潟大学へと提供します。この際、個人情報との対照表は新潟大学において鍵のかかる場所において書面で適切に管理されます。
⑧利用または提供する情報の項目	本研究において用いる試料は、病理解剖において提供済みの脳標本の一部です。 個人情報（生年月日・氏名・患者番号など）は新潟大学において管理され、名古屋大学においては参照されません。
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学脳研究所病理学分野 研究責任者：教授 柿田明美 同脳疾患標本資源解析学分野：助教 齋藤理恵 共同研究機関：名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学・分子細胞学 研究責任者：教授 和氣弘明
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学脳研究所病理学分野 教授 柿田明美

④お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学脳研究所病理学分野 氏名：柿田明美 Tel：025-227-0673 E-mail：kakita@bri.niigata-u.ac.jp
----------	---